

3 年 國 語 ⑤

授業の約束

• 書いてある内容をじっくり考えるときや、問題を考えるときは、一時停止マークをクリックし、内容を理解したり、問題を解いたりしてから、次の画像に進もう。

• 最後のまとめの部分は、国語のノートに写しておこう。(黒板に書いたもの)

用言(活用)

「用言」とは……

自立語で活用があり、それだけで「述語」になることができる品詞で、「動詞」「形容詞」「形容動詞」が「用言」になります。

それでは問題を解いてみましょう。

*動詞「読む」を活用して()に入れてみましょう。

- ①週刊誌は() ()ないで、名作を() ()う。
- ②先に() ()だ人の話を聞いてから() ()ます。
- ③私は本をじっくり味わって() ()。
- ④このような本を() () ()人の気がしれない。
- ⑤この本は、() () ()ば読むほど深い味わいがある。

答えは……

①週刊誌は（読ま）ないで、名作を（読も）う。

②先に（読ん）だ人の話を聞いてから（読み）ます。

③私は本をじっくり味わって（読む）。

④このような本を（読む）人の気がしれない。

⑤この本は、（読め）ば読むほど深い味わいがある。

……となります。

*④の（ ）に「読んだ」と入れた人はいませんか？「読んだ」は、

「読ん」（動詞）＋「だ」（助動詞）の二単語から成ります。問題は、

「読む」を活用させてとあるので、（ ）内は一単語でなければいけません。気を付けましょう。

用言を活用させたとき、どのように活用させても

形が変わらない部分↓語幹（読）

形が変わる部分↓活用語尾（まもんみむむめ）

よ言ごまお。

※動詞の活用形は、次の六つの活用形に分けることができます。

未然形…「まだそうっていない」という意味を示す形

《 続く形 》 — ない、 — せる、 — っ

連用形…活用する語に連なる形

《 続く形 》 — ます、 — た

活用する語 (助動詞)

終止形…言い切る形。基本形

《 続く形 》 — 。

活用する語 (助動詞)

連体形…体言に連なる形

《 続く形 》 — じき、 — じ

体言

体言

仮定形…「しすれば・しすると」という意味を示す形

《 続く形 》 — ば

命令形…命令する形

《 続く形 》 — 。

*動詞の活用の仕方を確認しましょう。

五段活用……五十音図で、同じ行の五段（ア段）
才段（で活用します。

上一段活用……五十音図で、同じ行のイ段だけで
活用します。

下一段活用……五十音図で、同じ行のエ段だけで
活用します。

力行変格活用（力変）……力行で特殊な活用をします。

サ行変格活用（サ変）……サ行で特殊な活用をします。

*形容詞・形容動詞の活用を確認しましょう。

形容動詞の活用		基本形		活用								
		語幹		未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形			
元気です	げんき	だろ	だ	だろ	だ	だ	だ	だ	だ	だ	だ	だ
きれいだ	きれい	だろ	だ	だろ	だ	だ	だ	だ	だ	だ	だ	だ
形容詞の活用		かろ	い	かろ	い	い	い	い	い	い	い	い
ない	な	う	う	う	う	う	う	う	う	う	う	う
白い	しろ	う	う	う	う	う	う	う	う	う	う	う

※形容詞・形容動詞の活用の種類はそれぞれ一つずつしかありません。暗記していきましょう。

※形容詞の連用形の「う」は、「い」になります「に続く形で、「へ」が変化したものの。「ウ音便」と言います。

※形容動詞の活用は、常体（～だ）と敬体（～です）がありま

それでは問題を解いてみましょう。

1、次の文章中の傍線①～⑤の、活用形と活用の種類をあとから一つずつ選び、記号で答えましょう。

春はまだ来ないが、雪どけのきざしを感じるころ、それまで大地の底でじっとたえていた生き物たちが息をぶきかえす。彼らが活動すればするほど、大地は豊かさを取りもどすのだ。

①活用形（ ）活用の種類（ ） ②活用形（ ）活用の種類（ ）

③活用形（ ）活用の種類（ ） ④活用形（ ）活用の種類（ ）

⑤活用形（ ）活用の種類（ ）

《活用形》

ア未然形 イ連用形 ウ終止形 エ連体形 オ仮定形 カ命令形

《活用の種類》

ア 五段活用 イ 上一段活用 ウ 下一段活用

エ 力行変格活用 オ サ行変格活用

答えは……

答えは……

- ①活用形（ア） 活用の種類（エ）
- ②活用形（エ） 活用の種類（イ）
- ③活用形（イ） 活用の種類（ウ）
- ④活用形（ウ） 活用の種類（ア）
- ⑤活用形（オ） 活用の種類（オ）

……となります。

*テストに出されたときに、「活用形」と「活用の種類」を間違えて答える人が多いです。「活用形」だから、「**ス**形」、「**活用**の種類」だから、「**ス**活用」と分けて覚えましょう。

*次のページの内容を国語のノートに写しましょう。

*次回は、「**付属語**」に焦点をあて、「**助詞**」「**助動詞**」について学習します。

*今回の範囲は、「文法ノート」のP42～P57の内容になります。復習しておきましょう。

用言（活用）

*自立語で活用があり、それだけで「述語」になることができる品詞は、「動詞」「形容詞」「形容動詞」が「用言」になる。

用言を活用させたとき、どのように活用させても形が変わらない部分↓**語幹**
形が変わる部分↓**活用語尾**

※動詞の活用形（六つ）

未然形・連用形・終止形・連体形・仮定形・命令形

※動詞の活用の種類（五つ）

五段活用・上一段活用・下一段活用・

力行変格活用（カ変）・サ行変格活用（サ変）

